

- 氏名 : 南 翔太
- 会員番号 : PE-0310
- 専門分野 : Mechanical, Thermal and Fluid Systems
- 保有資格 : PE (Mechanical, Texas)

FE 試験受験 : 2018/05

PE 試験受験 : 2020/10

PE 登録 : 2021/06



1. はじめに

FE 試験は日本で JPEC を通して受験。その後、アメリカに異動となったため、アメリカでの PE 試験の受験、PE 登録となりました。色々と特殊ケースとは思いますが、以下に私の登録体験記を記載させていただきます。

2. 登録州の選定

JPEC の HP に記載されている PE 登録情報を参考に登録する州を選定。自分の職務経歴が国内外様々で有り、PE 試験はアメリカ国内のボードを通して受験していたため、職務経歴を積んだ場所、受験ボードの制約の記載が無く、門戸が広そうなテキサス州を登録州として選定。

3. Multi-state licensure への登録

テキサス州への PE 申請は、NCEES の Multi-state licensure を使って実施。NCEES の登録情報以外でテキサス州のボードに別途送付したのは、Criminal History Check の指紋情報のみで、特に煩わしい部分は無かった。以下に Multi-state licensure の登録に必要な NCEES Record の情報登録方法を纏めた。

3.1 Credentials Evaluation

EAC/ABET 認定大学の卒業では無かったため、大学の成績書、卒業証明書、各受講コースのシラバス（全て英文）を大学より NCEES のボードに直接送付。情報送付後、1～2週間程度で Credentials Evaluation 認証の連絡が来た。

3.2 Work Experience

ネットで、具体的なエンジニアリング業務では無いという理由で受付されないことが有るという情報を見たため、これまでの自分のエンジニアリング設計業務を特に強調して記載。Work Experience の確認の連絡先が求められるが、当時の職場の上司の快諾を得て、上司（PE 資格は未保有）を連絡先として登録。Work Experience 登録後に、登録した連絡先に確認とコメント（評価）を求めるメールが送付される。

3.3 Professional References

知り合いの PE エンジニアの方々に Reference を依頼。テキサス州の PE 資格保有者は居なかったが、特に問題はなかった。

4. テキサス州ボードへの PE 申請

NCEES Record を使って、テキサス州ボードに PE 申請を実施。Criminal History Check として指紋情報を別途送付し申請完了となった。当時はアメリカに駐在中であったため、**現地の身分認証サービスセンターである“IdentoGO”にて指紋登録と情報送付を実施**。また、PE 申請後、Ethic Exam が受験できるようになるため、合格するまで受験を実施。

ボードの HP から、申請した書類のチェック状況を随時確認出来るが、**申請後 2 週間経ってもチェック状況が変わらなかったため、不安になりボードに状況確認の問い合わせを実施**。何か追加必要情報があればボードの方から連絡するとのことであった。特に追加情報が求められることなく、約 3 カ月後に **PE 登録を承認する旨の連絡が来た**。その後、PE スタンプ（ネットで購入）と写真をメールにて登録し、PE 登録完了となった。

5. おわりに

NCEES の登録情報は申請前から実施できるため、**Multi-state licensure 該当州での登録を考えている方は、事前に情報登録を準備しておく**と、申請時にバタバタすることが無いと思います。“進め方の正解”が分からず不安を持ちながらの PE 申請となったが、振り返ってみると一つ一つのステップは特に難しいものではなく、分からなければ登録経験者や各ボードに質問して、不明点を明確にしていくことが重要と感じました。

以上